

関連イベント

高知県立県民文化ホール 1階 第11多目的室 (10:00~16:30)

【市民による防災・減災ポスターセッション】

昭和南海地震から70年の節目となる今年、
迫り来る次の南海トラフ地震に向けて行われている「情報」と「行動」をキーワードとした
市民によるさまざまな防災・減災への取り組みを紹介する。

【写真と新聞から振り返る昭和南海地震】(高知新聞社提供)

1946年(昭和21年)12月21日 午前4時19分、紀伊半島沖を震源とする
マグニチュード8の地震が発生した。

死者・行方不明者は、高知県、徳島県、和歌山県を中心に1330人。

とりわけ、高知県では679人と最も多い犠牲者を出した。

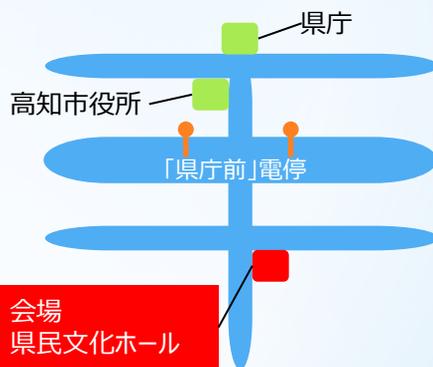
地震・津波による被害の様子を当時の写真と新聞から振り返る。

会場までのアクセス

高知県立県民文化ホール グリーンホール
高知市本町4丁目3-30

●とさでん交通

「県庁前」電停下車 南へ約100m



お申し込み方法

以下の宛先まで、①FAX または ②メール でお申し込みください。
定員になり次第、申し込み受付は終了させていただきますのであらかじめご了承ください。

①FAX番号 088-873-1433 (高知地方気象台)

以下の申込票に記入の上、FAXしてください。(※は必須項目)

(ふりがな) 代表者氏名 *	
参加人数 *	
ご所属(勤務先)	
電話番号 *	
FAX番号 *	

②メールアドレス h28eew@met.kishou.go.jp

メールには、以下の内容を記載して下さい。(※は必須項目)

件名: 昭和南海地震70周年シンポジウム参加希望

本文: 代表者氏名(ふりがな)* 参加人数* ご所属(勤務先) 電話番号*

個人情報について: 本件に関する連絡以外には使用しません。また、本件終了後に破棄します。